

熱中症対策に小中学校体育館へのエアコン設置を求める

質問

地球規模で温暖化が進み、今年は特に異常な暑さが長く続きました。全国では小学生と中学生が熱中症でお亡くなりになるという大変痛ましい事案が発生しました。

熱のこもりがちな体育館での活動中に熱中症を起こす事も考えられます。災害時の避難場所ともなる体育館へのエアコン設置を国の補助金も活用し早急にすべきではないでしょうか。

答弁

エアコン設置の必要性は承知していますが、国の補助金を利用して断熱工事等を含むと1校あたり1億円前後の費用が発生する為、財政的には厳しいと考えています。

避難所として使用する際には、学校の空き教室の利用やスポットエアコンを設置する等対応していきます。

解説

現在、各学校では、日々の暑さ指数を基準に運動時間を減らす、こまめな水分補給を促すなどの熱中症対策を取っている様ですが、5月～10月上旬まで約半年間に亘り猛暑日が続いているため、児童・生徒の必要な運動時間が確保されない事が懸念されます。

4分の1程度に費用を抑えられ、他の自治体で実績が有り、必要な高さのみ冷やす事のできる強カスポットエアコンの早期導入を提案致しました。



ふるさと納税で税収アップを求める

質問

館山市に対するふるさと納税による寄付は、件数・金額共、令和元年・令和4年以外は近隣他市と比べ少ない状況です。特に令和4年は件数が前年の約半分となっています。

財政状況が厳しい中、大事な財源で有るので返礼品の内容の見直しや他の自治体の取組を参考にするなど創意工夫をするべきではないでしょうか。

答弁

令和4年については寄付単価の高い返礼品が好評で有り、又、企業版ふるさと納税も好調で有りましたが、件数の減少に関しては危機感を持っています。新規ポータルサイトの開設や寄付者が取組み易い金額設定の返礼品、話題性の有る返礼品や新規事業者の開拓・損金参入の大きい企業版ふるさと納税の周知など、様々取り組んで参ります。

解説

返礼品には、品物に限らず、空き家の保全・補修費用やマリンスポーツ体験などのサービスを提案しました。

又、ホームページにおけるふるさと納税の表示の工夫も具体的に他市の例を取り上げ、示しました。

担当課に任せきりにするのではなく、住民サービスに大きく影響するふるさと納税に私たち議員始めオール館山で取り組むべきです。

皆様からのご要望が実現しました！

●九重地区 歩道上の樹木の伐採

●館山駅前 空き店舗上の鳩の糞害の抜本対策



花火大会翌朝海岸清掃
に有志の皆さんと参加
しました！

